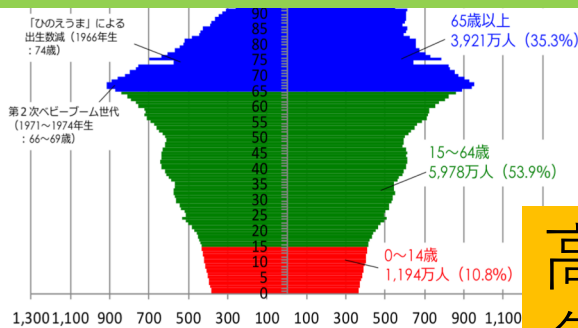


地域医療構想

国・厚労省主導で、
地方行政単位で構想を実現をさせる！？



資料：国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口（平成29年推計）」出生中位
資料：総務省統計

高齢化率 40%～

高度急性期 ↓
急性期 ↓
回復期 → ?
慢性期 → ?

高齢化率 約40%

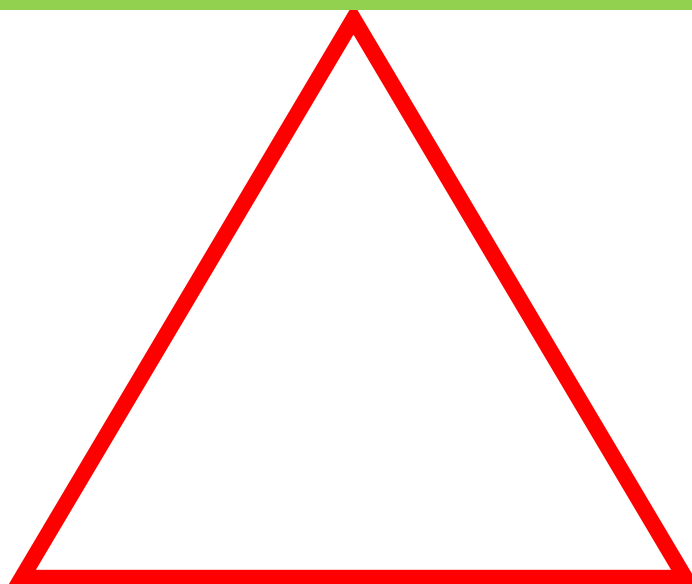
1-3 年齢3区分別人口の推移
出生中位（死亡中位）推計

注：破線は前回中位推計

日本の背景の異なる各々の地域それぞれで、
少子高齢化が進むこれからの20年を乗り切るために
『急性期、慢性期、介護を一連かつ包括的考え、
施設の統廃合、スリム化含めた地域医療体制の再構築する

医療領域の改革を大胆に推進する 三位一体改革

働き方改革



地域医療構想

医師偏在対策

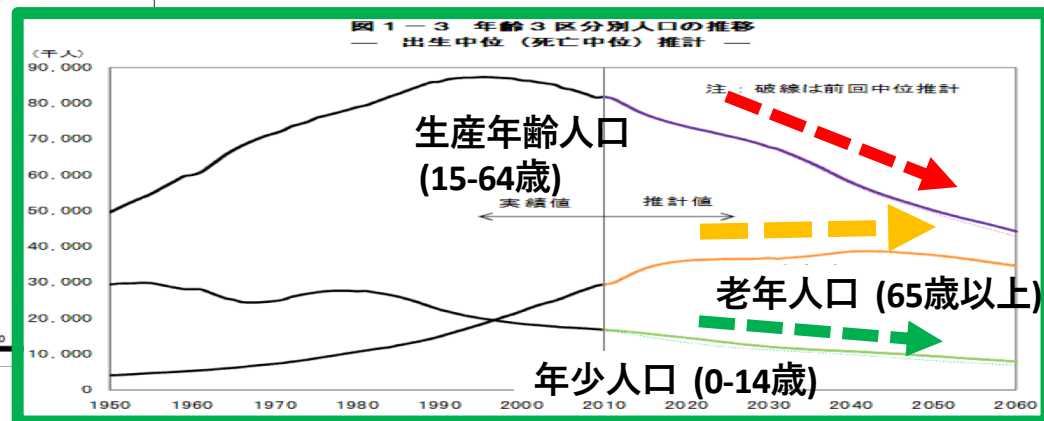
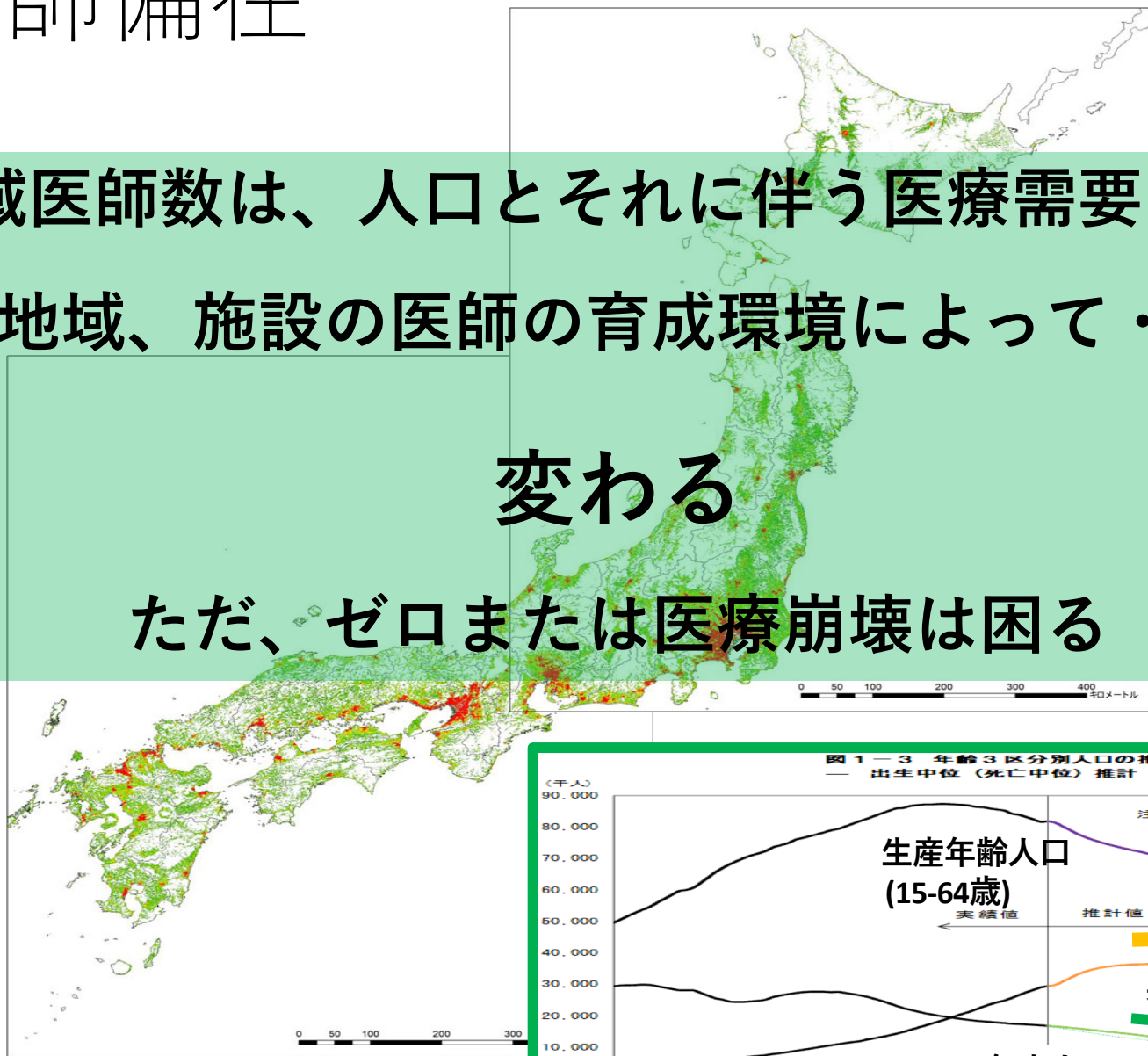
医師偏在

地域医師数は、人口とそれに伴う医療需要・・・

地域、施設の医師の育成環境によって・・・

変わる

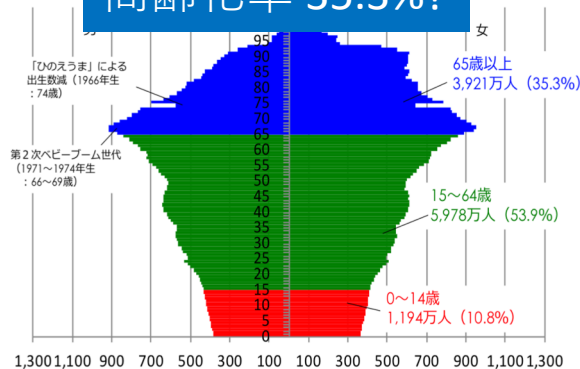
ただ、ゼロまたは医療崩壊は困る



医師偏在

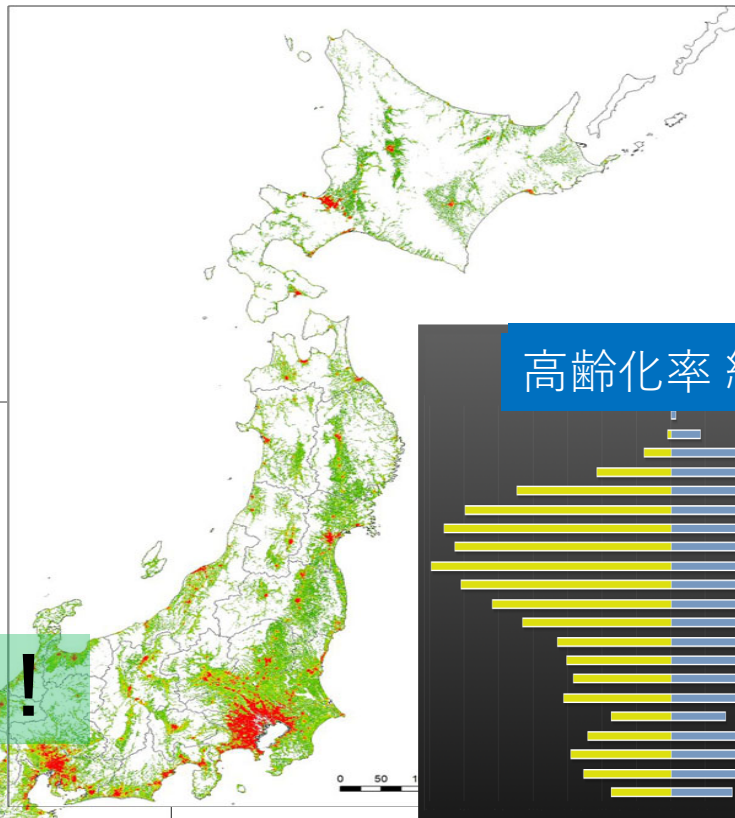
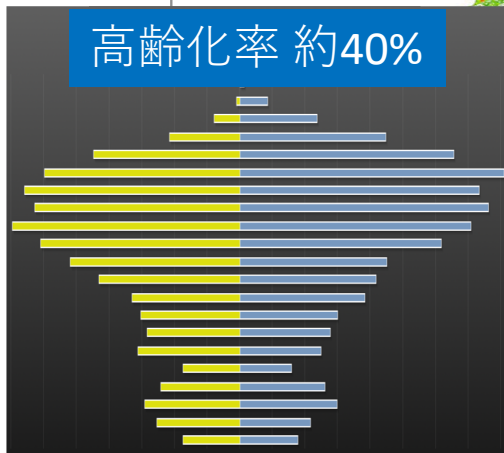
人口ピラミッド (2040年)

高齢化率 35.3%



すでに医師偏在は現実!

高齢化率 約40%



高齢化率 約40%

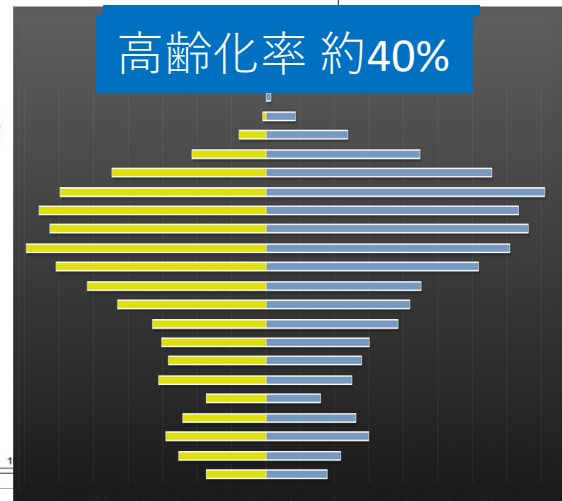
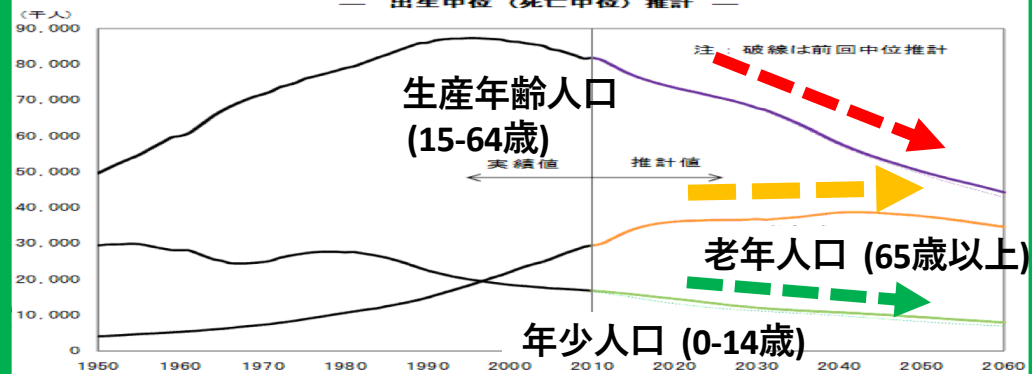
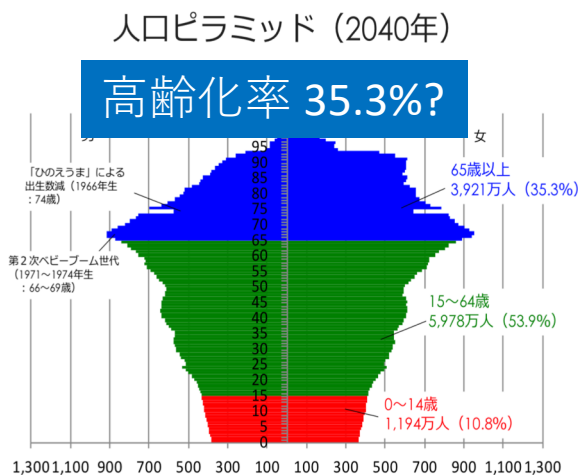


図1-3 年齢3区分別人口の推移
— 出生中位 (死亡中位) 推計 —



医師偏在対策



より積極的な対応が必要! ?

